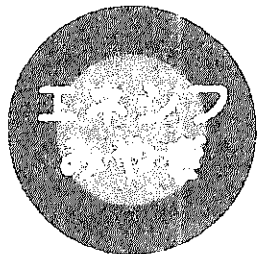


みやぎでも
自然エネルギー
やっべし!



宮城でも自然エネルギーやっべし!

第5回は、「はじめる、市民がつくるエネルギー」がテーマです。

チェルノブイリ事故を受けて、ドイツ・シェーナウで立ち上がった市民が
とうとう電力会社を創るにまで至った過程を描く映画

「シェーナウの想い～自然エネルギー社会を子どもたちに～」の上映、

そして、EIMY(地産地消のエネルギー)を提唱しつづけてきた

東北大学名誉教授の新妻弘明先生のお話から、宮城ではじめる、

自然エネルギーの取り組みを考えます。ぜひご参加ください!

第5回

はじめる、市民がつくるエネルギー

「シェーナウの想い」上映 × EIMY提唱者・新妻先生のお話



Das Schönauer Gefühl.

11月10日(土)

13:30~16:30 (13:15開場)

【会場】

仙台市戦災復興記念館(4階研修室)

仙台市青葉区大町2-12-1

アクセス:地下鉄広瀬通駅から徒歩10分

【参加費】 500円(会場代・資料代)

【参加方法】 エネシフみやぎブログ・イベント告知内フォームよりお申し込みください

<http://eneshif-miyagi.tumblr.com/>

【お問い合わせ】 エネシフみやぎ(氏家、布田、諸君) eneshif.miyagi@gmail.com

CHECK IT OUT

[11.10プログラム]

- 1 エネシフみやぎの紹介
- 2 映画「シェーナウの想い～自然エネルギー社会を子どもたちに」上映(60分)
〈休憩〉
- 3 「地産地消のエネルギー」新妻弘明先生 (東北大学名誉教授)
- 4 トークセッション「宮城ではじめる、市民がつくるエネルギー」
新妻弘明先生 × 氏家美由子 (エネシフみやぎ)
*会場を交えたQ&Aとトークも!



シェーナウの想い ～自然エネルギー社会を子どもたちに～

ドイツ南西部、黒い森のなかにある小さなまちシェーナウ市。チェルノブイリ原発事故後、シェーナウの親たちが、子どもの未来を守るため自然エネルギーの電力会社を自ら作ろうと決意して、誕生させるまでの軌跡を綴ったドキュメンタリー映画。(監督:フランク＝ディーチェ/ヴェルナー＝キーファー、2008年/ドイツ)



新妻弘明先生プロフィール

東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻博士課程修了。東北大学名誉教授。工学博士。電気・電子計測、地熱エネルギー利用技術、再生可能エネルギーなどに関する研究に従事。日本地熱学会会長、川崎-仙台薪ストーブの会会長などを務める。エネルギーの地産地消であるEIMYの概念を2002年に提唱し、その実現のための実践的研究を、岩手県、宮城県、福島県、長野県などで行っている。

エネシフみやぎとは?

宮城でもエネルギーシフト(=持続可能な社会に向けたエネルギー利用の転換)を進めましょう! 原発にも化石燃料にも頼らず、身近にある自然エネルギーを活用した持続可能な地域や暮らしを宮城から創りたい—そんな想いをもち、自然エネルギーに関して、学び、共有し、実践につなげていく場として、2012年5月に誕生しました。

自然エネルギーに関する勉強会や、Facebook・メーリングリスト等での情報交換を行っています!

[お問合せ]

エネシフみやぎ事務局 eneshif.miyagi@gmail.com

Facebook : <http://www.facebook.com/miyagi.de.eneshif/info>

blog: <http://eneshif-miyagi.tumblr.com/>

twitter: @EneshifMiyagi

*エネシフみやぎは、エネシフヤマガタと連携させていただいております